

八尾市教育センター

NEWS

令和2年1月

所報：345

教育相談

072-941-3365

情報推進

072-943-5785

研究・研修

072-943-5784

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
（「教育委員会」のページよりご覧ください）

さわやか室外活動

日時	令和2年1月17日（金）
行先	東大阪市立児童文化スポーツセンター「ドリーム21」

適応指導教室「さわやかルーム」の3学期の室外活動は、東大阪市立児童文化スポーツセンター「ドリーム21」で実施しました。当日は天候に恵まれ、プラネタリウム鑑賞や公園内の散策、遊具を使っの活動など、楽しく充実した時間を過ごすことができました。バスに乗って自分でお金を支払ったのは初めてだと語る生徒や、いつも座って学習している生徒が、遊具に興味を持ち、元気に体を動かして積極的に遊ぶ姿など、生徒たちの新しい一面を見ることができました。

＜生徒たちの感想より＞

- ・体調があまりよくなかったけど、遊具で遊べて楽しかったです。
- ・小さい頃に行ったのを思い出して懐かしかった。
- ・プラネタリウム楽しかった。また行きたいです。
- ・星がきれいの説明も分かりやすかった。
- ・ドリーム21の遊具が楽しかった。
- ・想像してたより、プラネタリウムが綺麗でした。



内容別特別支援教育研修F

日時	令和元年12月3日（火）15:30～17:00
会場	八尾市教育センター 大研修室1

内容別特別支援教育研修Fでは、「子どもの特性を見つめ、支援の在り方を考える」と題して、大阪府立八尾支援学校のリーディングスタッフの先生方を講師にお招きし、ご講義いただきました。

早期の小さな気づきへ適切に支援を行うことが、大きな困り感をなくすことにつながるということを軸に、実態把握からの「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成と活用について、留意すべき点や、目標や課題の設定のポイントなど、丁寧に教えていただきました。また、事例をもとにどのような視点でケース会議を行い、それをどのように「個別の指導計画」に活かすかというグループワークを行いました。子どもへの支援において大切にすべき点を整理しながら、模造紙にまとめました。

受講者からは、「実際にいる子のことの支援の仕方を考えることで、想像もしやすく、いろいろな経験や考え、意見を交流できたので良かった。」「事例に対する支援の方法もいろいろ聞くことができ、日々の実践に向けてとても参考になりました。」「一つ一つの子どもの行動には理由があるということを心に留め、少しでも改善、成長できるようにねばり強く取り組んでいくことの大切さを改めて実感しました。」などの感想がありました。

幼保こ小合同研修

日 時	令和2年1月9日(木) 15:30~17:00
会 場	八尾市文化会館(プリズムホール) 会議室1

幼保こ小合同研修会は、八尾市の就学前施設における子どもの発達や学びが途切れることなく小学校生活へとつながるよう、幼稚園・保育所(園)・認定こども園・小学校の先生方が交流し連携を深めながら、よりよい教育・保育を実践を行うことを目的として、毎年、実施しています。

今年度は、昨年度に引き続き「スタートカリキュラム」を作成することを目標に、全4回の研修を実施しました。

1	5/24(金)	講義・グループワーク 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」でつなぐ幼保こ小カリキュラム 講師：奈良教育大学 准教授 廣瀬 聡弥 さん
2	1学期~夏季休業中	小学校での授業参観 小学校教員による就学前施設での保育体験
3	夏季休業中	グループワーク：スタートカリキュラム作成
4	1/9(木)	講義 「スタートカリキュラムの実践と今後のあるべき姿」 講師：奈良教育大学 准教授 廣瀬 聡弥 さん

第4回では、各グループで作成した「スタートカリキュラム」や各グループでまとめた「意見整理シート」の内容を廣瀬准教授が分析してくださり、接続期に重要なこととして、○こども観の共有 ○長期的で教科横断的なカリキュラム実践 ○学びの楽しさ重視 ○保護者啓発の4点について学びました。

受講者からは、「入学した児童がスムーズに学習に取り組めるように、幼児期のことを深く知ることが大切だと感じた」「今回学んだスタートカリキュラムマネジメントを、次の1年生の担任や小学校全体へ伝えていきたい」といった感想が聞かれました。

初任者研修(防災)

日 時	令和元年12月5日(木) 15:00~17:00
会 場	八尾市教育センター 大研修室1

「令和元年度初任者研修 第17回」では「防災教育研修—学校における防災教育—」と題して、大阪教育大学 准教授であり学校危機メンタルサポートセンターでもご活躍されている豊沢 純子さんにご講義いただきました。

内容としては、「学校安全の基礎」として、学校事故事例を通して、関係法令の内容や安全管理の職責を再確認しました。「八尾市の自然災害リスク」については、現在使用されている八尾市のハザードマップ(やお防災マップ)を使って講義が進みました。どのような自然災害リスクが八尾市にあるのか、所属校の気をつけなければならない点はどこか、どのような対応が必要なのかを考え、議論しました。

これらの内容を踏まえて「シュミレーションワーク」として、大規模な地震が発生したというシナリオを基に、中学校区を中心としたグループで対応を考えるという演習を行いました。初任者は、4月からの経験や、これまで学んできた知識を活用し、グループごとに必要な対応をさまざまな角度から考え、模造紙にまとめていきました。

最後に「安全教育(防災教育)」として、すぐに活用できるパソコンソフトの紹介もしていただきました。これまで学んだ内容をさらに発展させるためにも、学校全体で防災について考え、安心安全な学校づくりを進めていかなければならないことを学びました。

